創造 礼節 剛健 緑丘高だより

北海道伊達緑丘高等学校PTA・体育文化後援会

「子供たちは輝いています」

PTA会長　山本　勇

今年度、ご縁がありPTA会長を務めさせていただくことになりました山本です。一年間という短い期間になりますが、ご指導ご協力をお願い致します。

さて、我々保護者がそうであったように、子供たちにも自我が芽生え、家庭での会話が減ったり、親子の間で考えが違ったりする時期に差し掛かっています。私の中にも漠然と「子供が高校生ともなれば、親は学校に関わらないもの」という気持ちがありました。

ところが、昨年、学校祭のバザーに参加し、そこで見た生徒たちの活き活きとした楽しそうな姿を見て、あらためて「学校って良いなぁ。みんな輝いているなぁ。」と感じました。悩みや不安が多い年頃です。学校生活の中で楽しいことばかりでは無いでしょうが、元気に活動する生徒の姿を見て、しっかりと大人の道を進んでいることを確認することができ、安心するとともに頼もしく感じたものです。

保護者の皆様におかれましては是非学校祭のバザーを初めとしてPTA活動・学校行事に積極的に参加していただき生徒たちの学校生活を覗いていただきたいと思います。ご協力よろしくお願い致します。

「子供達のために」

体育文化後援会会長　岩崎　豊

今年度、体育文化後援会長を務めさせていただく岩崎です。一年間よろしくお願いします。体育文化後援会は体育文化活動の振興を目指し、主に部活動の備品の整備、遠征費の補助、環境整備事業などを行っています。新入生も学校に慣れ、学習、部活動に積極的に取り組んでいる事と思います。部活動は健全な心身の発達を目指していますが、特に「礼で始まり礼で終わる」日々の活動によって感性を磨き、人間性を向上させるものであると思います。本会では今後も生徒の活動への支援を積極的に行うと同時に、各種学校行事、PTA事業へも積極的に協力、参加して参ります。

さて、高体連全道大会において今年度も陸上部員一名の全国大会出場が決定いたしました。本当におめでとうございます。これからも生徒の皆さんには全道、全国大会にて伊達緑丘高校の名を轟かせていただきたいと思います。各部局の理事をはじめ、保護者の皆様方におかれましては、よりよい後援事業の推進のために今後ともご理解、ご協力頂ければ幸いです。

第33回 入学式！

4月8日(水) 第33回入学式が早春の青空のもと、さわやかに挙行されました。厳かな雰囲気の中、希望にあふれる162名が緑高生としての新しい一歩を踏み出しました。

教育に求められる「敬と愛」 ～子どもは親の反映～

北海道伊達緑丘高等学校
校長　鍵谷　好徳

私たちは、子ども時代に親に学び、親として育てる側になると子どものあり方から深く教えられます。戦後、子育てにおいて、「子どもの人格を尊重する」「子どもの主体性を大事にする」愛情豊かな教育が進められ、本来であれば優しさに溢れる社会が実現するところ、現実には親子の殺傷や虐待、弱いものに対する執拗ないじめ、老人への詐欺行為など自制心をなくした恥ずべき行為が頻繁に起こっています。「教育に求めるのは何か」を考えたとき、古典では、教育には「愛」に加えて、「敬」が必要であることを解いています。陰陽の相対的理法からいうと、「敬」の中にある「仰ぐ」という心の働きは、同時に自分の心を「顧みる」という心の働きを喚起します。ひと昔前ならば「立派な人はそのようなことをしませんよ」と注意すれば、子どもの中に自らを恥じる気持ちが動き出すなどして人格形成がなされました。この恥じる気持ちは、「尊敬する人格」にふれた時におこるものであり、先哲の珠玉の言葉とともに大人(親)の優れた生き様が子どもの心を大きく揺り動かし、心の中に尊敬すべき人間像をつくりあげてきたのです。まさに子どもは大人(親)の反映(鏡)です。このことから、私たちはこれまで以上に不易なことへの教育を大切にするとともに、自らの生き様を子どもに正しく伝えていく事が必要です。教育にかかわる学校と家庭が一層の強い絆を築いて、子どもの夢を応援していきたいと考えております。最後に、私が一人の親として、教師として送る日々の中で出会った詩を一部紹介したいと思います。

「子どもは私の鏡」

子どもは批判ばかりの中で育つと、人をけなし批判するようになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込み思案になる
子どもを叱りつけてばかりいると、自分を悪いと思い責めるようになる
子どもに励ましをすると、自信をもつようになる
子どもを誉めると、明るく感謝するようになる
子どもを認めてあげると、自分が好きになる
子どもに公正公平であれば、正義感のある生き方をするようになる
子どもが思いやりある家庭に育てば、優しさと思いやりをもつようになる

ドロシー・ロー・ノルト(テ)

コラム つぶやき

感動の入学式から早3ヶ月が経とうとしています。わが家の息子も毎朝自転車をこいで元気に通学しています。徐々に緑高に慣れつつある息子に対し、上の子二人もお世話になった私は今では年間行事などもだいたい把握済みです。そんな私が先日、7年目にして初めて野球の支部予選の全校応援に便乗させてもらいました。子供たちと一丸となって声援を送っているうちに、途中熱いものがこみ上げてウルッとしてしまいました。年ですかね。野球部の皆さんお疲れ様でした。感動を有り難う。

全国大会出場!!

全国大会への意気込み

陸上部　二年C組　黒田　七海

私は七月二十九日から和歌山県で行われる高体連全国大会に出場します。去年に引き続き二年連続で全国大会に出場することができたのは周りのみなさんの支えがあったからこそだと思います。全国にはすばらしい選手がたくさんいるのでいい刺激をもらってたくさん学んできたいと思います。去年の全国大会ではものの見事に全国の壁に跳ね返されてしまったので、今年は学ぶだけでなく、自分の跳躍をしっかりして全国で勝負をしてきたいと思います。

全校応援

6月29日(月)、全国高等学校野球選手権南北海道大会室蘭支部予選、開会式後の第1試合の対駒大苫小牧戦で全校応援を行いました。野球部の父母会など関係者も加えると総勢500名を超える声援で選手に熱い声援をおくりました。選手を勇気づけると共に、緑高生としての一体感をより強める経験となったことでしょう。

高P連全道大会参加報告

PTA会長　山本　勇

6月13日(土)・14日(日)、北見市において、第65回北海道高等学校PTA連合会大会が行われ、難谷好徳校長と共に参加してきました。1日目は北見市民会館を会場に、盛大な開会式に続いて「南極料理人」こと元南極越冬隊の西村淳氏の「ご飯にしよう！」という演題の講演会が行われました。ご飯を通しての親子の交流の大切さを話されました。ユーモアとウイットに富んだ話に引き込まれ、時間があっという間に過ぎました。その後、懇談会で他校の方々と交流の機会を持ちました。2日目は、北見北斗高校で、「地域の子どもは地域で育てる　～関係機関とPTAとの連携～」という分科会に参加しました。学校祭への保護者の参加を促すために、招待状を送るなど、本校のPTA活動活性化の参考になる内容でした。2日間の参加を通して、他校との交流や情報交換の大切さを認識しました。機会がありましたら是非皆様にも参加していただきたいと思います

新任者紹介

アンケート ①前任校 ②指導教科 ③趣味・特技 ④抱負

鍵谷　好徳　校長
①北海道校幸高等学校 ②地歴科・公民科
③武道・スポーツ全般
④本年四月、道北のオホーツク海を見渡す校幸より赴任しました。担振での勤務は十四年ぶりです。風光明媚で実り豊かな地域の勤務を大変うれしく思います。本校の校訓を実践し、品格と誇りに満ちた子供達を育てます。

玉重　七郎　教諭
①北海道札幌工業高等学校 ②数学
③TVゲーム
④伊達緑丘高校に赴任して何故か『坊っちゃん』を思い出しています。自然環境に恵まれた中で、新たな人との出会いと新たな自分との出会いを楽しんでいます。勿論、生徒の期待に応えられるよう一日一日を大切にしたいと思います。

五浦　典子　教諭
①北海道室蘭養護学校 ②養護教諭
③音楽
④生徒達の挨拶の声、吹奏楽の音色、窓から見える活発な部活動の様子、教室から聞こえる先生方の声、これら全てが毎日私に元気を与えてくれます。生徒達が健康に学校生活を送るために保健室からサポートしたいと思います。よろしくお願いします。

越出　洋　教諭
①北海道小樽桜陽高等学校 ②国語
③渓流釣り
④今年の四月に赴任してきました。前任校は窓から小樽港が見渡せる学校でした。本校も職員室から穏やかな海と美しい丘陵が眺められます。この様な環境で勉学に励む生徒たちのために、少しでも貢献できるよう努めたいと思います。今後とも宜しくお願いします。

山本　耕三　教諭
①北海道小樽潮陵高校 ②理科（生物）
③スポーツ（する・見る）
④昭和新山、有珠、羊蹄と駒ヶ岳が見える。あっという間に桜が満開に。インパクトがある自然。しかし、慣識しないと見過ごすことも多い。素晴らしい環境の中で、生徒達の学びのお手伝いができれば幸いです。

佐藤　幸英　教諭
①北海道室蘭栄高等学校 ②数学
③ドライブ
④母校の教壇に立てることを大変嬉しく思っております。明るく素直なかわいい後輩達の輝かしい未来のために、教師として、先輩の一人としてお手伝いさせていただけたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

管野　博　教諭
①北海道椎内高等学校 ②保健体育
③バイク（今は免許のみ）
④このすばらしい学校に赴任して本当に嬉しく思います。皆さんと一緒に楽しみながらやっていきたいと思っています。生徒が活き活きと充実した学校生活を過ごすよう、また、この学校がもっと地域の人達や全国に知ってもらえるようなそんな仕事がしたいと考えています。どうぞよろしくお願いします。

小関　隼　教諭
①北海道椎内高等学校 ②外国語（英語）
③写真撮影、旅行
④「全校応援」うだった！『野球部カッコよかったね』「吹奏楽局すごかったね！」来年は陸上部を応援したいな！……これは最近授業で生徒達が英語で話した内容です。生徒達が使える英語を身に付けられる授業を行い、教育活動に精一杯貢献していきますので、どうぞよろしくお願いします。

竹内　誠　事務主任
①北海道札幌工業高等学校 ②事務
③読書
④学校から見える有珠山、昭和新山に心が癒やされます。生徒達が安心して学校生活を送れるよう頑張っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

今後の行事予定

7月25日(土)～8月18日(火)	夏季休業
7月25日(土)～7月30日(木)	夏季講習・前期
※28日(火)は除く	
8月1日(土)～8月5日(水)	夏季講習・後期
8月18日(火)	夏季休業後集会
8月18日(火)～8月19日(水)	2、3年 実力考査
9月1日(火)～9月4日(金)	1年 スタディーサポート
9月16日(水)～9月18日(金)	前期期末考査
	体育大会

平成27年度 父母と先生の会・体育文化後援会役員

『父母と先生の会』
監査　鍵谷　永山　善之・勇
副会長　高木　堀本　好美・久保
副会長　三星　菅場　鍵谷　純子（兼 体文）・川西　博一　直愛

《各学年委員長・副委員長》
一学年委員長　金子　岸田　明　律　静香
二学年副委員長　英子　高木　完子・丹尾
三学年委員長　美佐江　中野　佐藤　中野　美佐　江子

《事業委員会》
一学年委員長　金子　岸田　鈴木　中野　美佐
二学年副委員長　明　基　治　完江
三学年委員長　美　完　川尾　丹尾　添　美　佐藤　静香　志香

《広報委員会》
一学年委員長　敬史　佐藤　高田　星　佐藤　星
一学年副委員長　佐子　高田　古屋　佐藤　由紀子
二学年副委員長　足利　佐野　木野　由紀　田口　お育　美り
三学年委員長　足利　佐野　木野　由紀　田口　お育　美り

『体育文化後援会』
会長　菊地　岩田　岸田　鈴木　高田　砂金　渡辺　三星　菅場　鍵谷　今藤　岩崎　善之・豊
副会長　こず　あ　け　紳　圭　保　尚　信　也　純　輝　好　康　之　慈
監査　真　紀　完　み　一　子　子　浩　也　子　美　慈　・　・　・
理事　東　海林　森　田　久　田　吉　玉　大　加　草　中　川　渡　邊　一　彦
理事　森　美　愛　田　保　博　文　理　直　裕　悦　直　西　邊　一　彦
理事　海　和　田　理　一　子　佐　静　子　子　子　愛（兼 父母と先生の会）

『事務局』
事務局長　北條　三浦　須藤　克志（教頭）
事務局員　加　倫　章　英　神　秀　年（事務長）
事務局員　里　子　人　穣　幸　野　沢　田　岡　上寺